

道の駅おがち「小町の郷」周辺 整備基本計画

令和 4 年 3 月
湯 沢 市

目 次

1	基本計画の目的	P1
2	基本構想の具体化に向けた個別施策	
(1)	道の駅リニューアル	P2
(2)	観光情報発信方法の検討	P3
(3)	「道の駅おがち」へのアクセス環境改善	P4
(4)	地域内道路の見直し	P5
(5)	防災機能強化	P6
3	個別施策の目標年度	P7

1 基本計画の目的

本市では、令和3年8月に「道の駅おがち「小町の郷」周辺整備基本構想」を策定しました。この基本計画は、基本構想を具体化するための個別施策を示すものです。

2 基本構想の具体化に向けた個別施策

基本構想では「道の駅周辺整備に向けた基本構想」として、5つの項目を挙げています。これらの具体化に向けた、主な個別施策は次のとおりとします。令和7年度をひとつの目標として、事業関係者および地域住民との調整や協力を得ながら取り組みます。

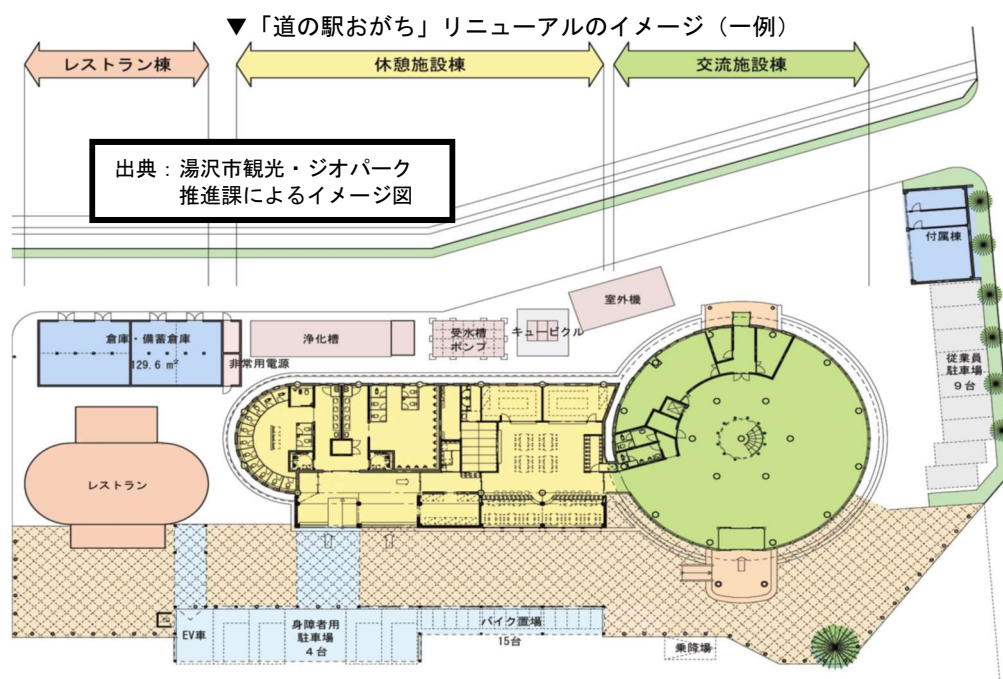
(1) 道の駅リニューアル

(概 要)

- ・東北中央自動車道の全線開通を見込むと、「道の駅おがち」は県境付近に立地する重要な休憩施設になります。この立地条件を活かし、サービス機能を充実します。
- ・既存施設を活用して、より購買行動につながるよう、オペレーション計画の改善、店内レイアウトの再検討、什器備品類の見直しを検討します。
- ・東北中央自動車道が開通することで、より広域的な移動が増加することが予想されるため、立ち寄りたくなる引力・インパクトのあるコンテンツの企画や充実などにより、集客と立ち寄り機会の増大を図ります。

【事業関係者】 市（観光・ジオパーク推進課）、国土交通省、民間団体

個別施策	内 容
①道の駅施設の改修と整備	<実施主体…市、国土交通省> 観光情報施設およびトイレの改修と、既存施設のレイアウト変更による販売・飲食スペースの拡充を検討します。
②地場産業の振興	<実施主体…市、民間団体> 地元食材を活かした飲食の提供やコラボ商品の開発などにより、地場産品のブランド化を検討します。
③観光誘客施策の推進	<実施主体…市、民間団体> 道の駅を起点とした観光コンテンツの造成や、ブランド力の高いテナントの誘致などを検討します。



(2) 観光情報発信方法の検討

(概 要)

- ・本市は、栗駒国定公園に代表されるような豊かな自然と、そこから得られる様々な特産品や、院内銀山などの歴史文化資源など、豊富な観光資源を有していますが、観光案内のためのガイド配置は繁忙期を主体としており、その他の情報発信はポスターの掲示などになっています。
- ・そのため、観光情報コーナーにおける情報発信の方向性を検討し、自然や歴史、農産物や特産品などの地域資源を活かしながら地域のにぎわいを創出するとともに、秋田県南の玄関口として様々な観光情報を発信し、インバウンドを含む観光客へのサービス充実に取り組みます。
- ・また、デジタルサイネージなど最新技術の導入を検討するとともに、インバウンドやなかなか本市を訪れることができない方に対しても、情報発信ツールを活用し「行きたくなる」誘客コンテンツの充実を図ります。

【事業関係者】 市（観光・ジオパーク推進課）、民間団体

個別施策	内 容
①リアルタイム情報の提供	＜実施主体…市、民間団体＞ 観光や交通、気象に関するリアルタイム情報の提供により、通行者の利便性向上を図ります。
②デジタルコンテンツによる観光 PR	＜実施主体…市、民間団体＞ Web 上での観光スポットやイベントなどの動画配信強化により臨場感を提供し、旅行者の来訪意欲向上を図ります。
③観光ガイドによるサービスの強化	＜実施主体…市、民間団体＞ 観光ガイドのスキルアップと体験メニューなどの提供により、来訪者の満足度向上を図ります。

▼例：「道の駅おがち」HP による観光情報発信



▼例：JNTO（外国人観光案内所認定）の更新



(3)「道の駅おがち」へのアクセス環境改善

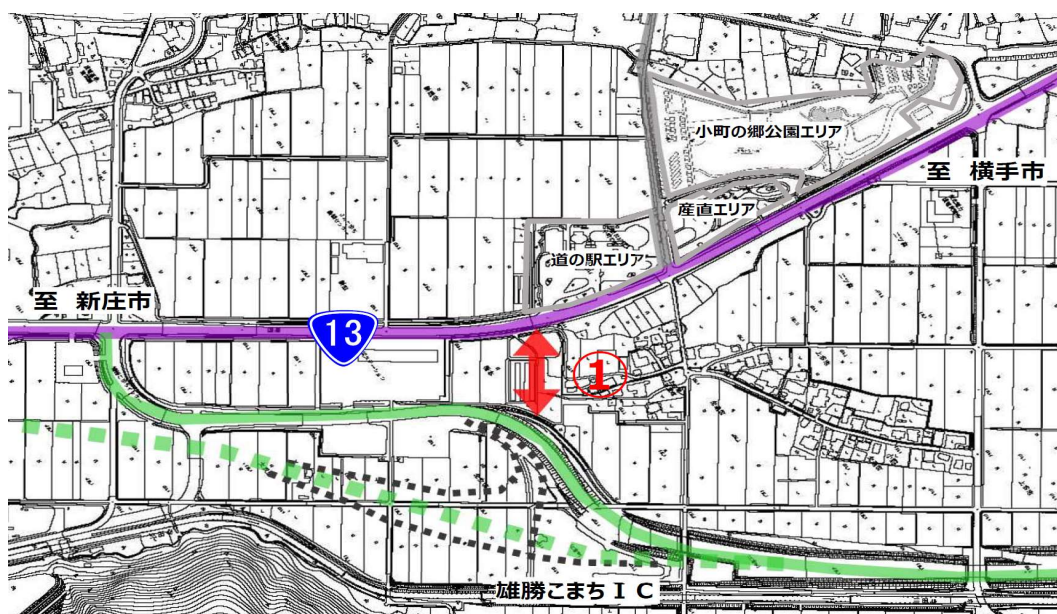
(概 要)

- ・「道の駅おがち」は秋田県南の玄関口に立地し、観光拠点としての役割を果たしています。東北中央自動車道が全線開通した際には、秋田・山形県境の休憩施設としての重要性も高く、「道の駅おがち」にはサービスエリアやパーキングエリアとしての代替機能が期待されます。
- ・そのため、各関係機関と調整し、「道の駅おがち」と雄勝こまちインターチェンジとのアクセス性向上を検討します。

【事業関係者】 国土交通省、市（建設課）、県、県警察本部

個別施策	内 容
①「道の駅おがち」と雄勝こまちインターチェンジとのアクセス道路改善	<実施主体…国土交通省> 「道の駅おがち」のアクセス性向上のため、雄勝こまちインターチェンジと国道13号の接続位置を改善します。
②駐車場拡張・再整備	<実施主体…国土交通省> 「道の駅おがち」の駐車場を見直し、拡張・再整備を検討します。
③道の駅案内標識の設置	<実施主体…国土交通省> 案内標識の充実を図るため、東北中央自動車道および国道13号からの案内標識の設置などを検討します。

▼東北中央自動車道からの直結道路としてのアクセス改善のイメージ



(4) 地域内道路の見直し

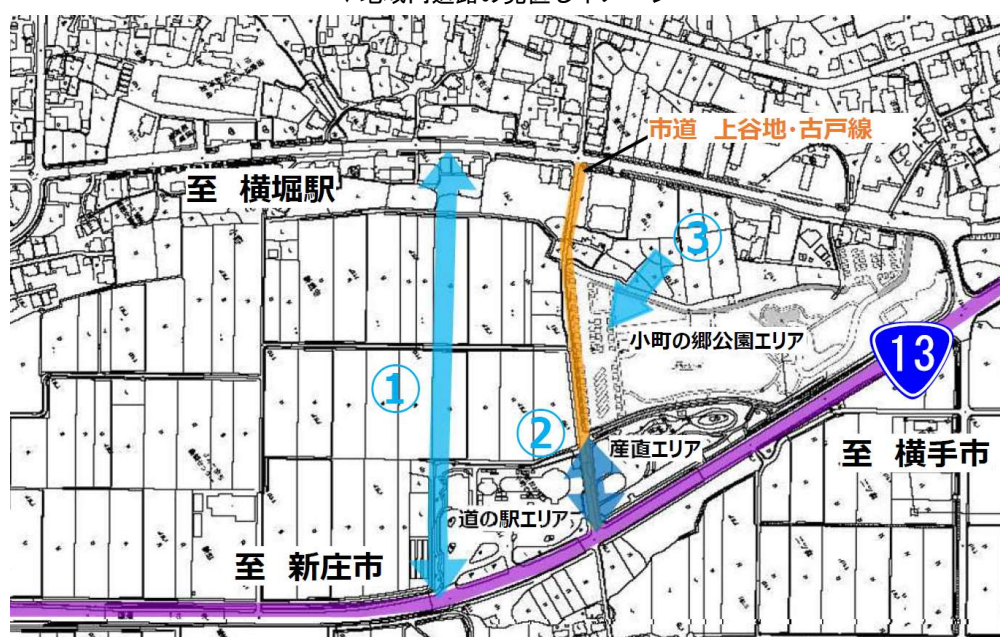
(概 要)

- ・現状では、「道の駅おがち」、「小町の郷公園」、「小町の郷観光交流拠点施設」（農産物直売所）は個々に配置されています。さらに、市道上谷地・古戸線により物理的に分断されているため、駐車スペースが分散し、一体的利用がしづらい状況にあります。
- ・また、地域内交流の場や防災拠点としてもアクセス性は十分とは言えません。
- ・そのため、既存施設等の機能再配置等による、地域内道路の見直しを検討します。

【事業関係者】 市（建設課）、国土交通省、県

個別施策	内 容
①横堀駅方面からのアクセス性向上	<実施主体…市> 地域内交流の場や防災拠点として、旧国道側からのアクセス向上を図るため、市道を新設します。
②市道上谷地・古戸線の見直し	<実施主体…市> 道の駅エリアと産直エリアが分断されていることから、敷地内の一体化利用を図るため、部分的に廃止します。
③「小町の郷公園」駐車場への経路確保	<実施主体…市> 指定緊急避難場所に指定されている「小町の郷公園」への、徒歩または車による避難経路を確保します。

▼地域内道路の見直しイメージ



(5) 防災機能強化

(概 要)

- ・全国的に大災害が頻発しているなかで、広域的な防災機能が求められています。災害時における地域住民や道路利用者の避難場所として、また越県した防災活動の拠点としての機能充実に取り組みます。
- ・「小町の郷公園」は、湯沢市地域防災計画において指定緊急避難場所として位置付けられており、既存施設の二次利用による防災機能強化を検討します。
- ・「道の駅おがち」、「小町の郷公園」、「小町の郷観光交流拠点施設」（農産物直売所）のほか、今後整備される施設を含めた一帯を「道の駅おがち」と位置づけ、災害時などに広域的な防災拠点となることのできるよう防災機能強化を図ります。

【事業関係者】 市（総務課、観光・ジオパーク推進課）、県、国土交通省

個別施策	内 容
①秋田県地域防災計画への位置づけ	<実施主体…市、県> 災害時などにおいて、県外からの広域応援部隊や救援物資等の展開・搬送などの広域応援活動を円滑に行うための拠点として、秋田県地域防災計画への広域防災拠点としての位置づけを目指します。
②災害時における既存施設の二次利用	<実施主体…市> 既存施設について、平時から適切な管理を実施し、災害時における防災・減災活動の拠点や避難者対応としての活用にあてはめます。 ・「小町の郷公園」のベースキャンプ地としての利用（自衛隊・警察・消防等） ・「小町の郷公園」ステージなどの物資集積拠点としての利用
③防災施設の整備・拡充	<実施主体…市、国土交通省> 災害時において、広域防災拠点として活用できるよう、施設整備と運用に努めます。 ・防災備蓄倉庫の整備 ・観光案内所の災害時における災害情報等の案内拠点施設としての活用 ・災害時にも利用できる公衆トイレの整備検討 ・災害時に利用できるかまどベンチの整備検討 ・車上避難及び物資流通に係る車両等に対応できる駐車場の拡充についての検討

3 個別施策の目標年度

個別施策の実施にあたり、それぞれの目標年度を以下に示します。

個別施策	目標年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9
							～
(1) 道の駅リニューアル							
①道の駅施設の改修と整備							
②地場産業の振興							
③観光誘客施策の推進							
(2) 観光情報発信方法の検討							
①リアルタイム情報の提供							
②デジタルコンテンツによる観光PR							
③観光ガイドによるサービスの強化							
(3) 「道の駅おがち」へのアクセス環境改善							
①「道の駅おがち」と雄勝こまちインターチェンジとのアクセス道路改善						横堀道路開通予定	
②駐車場拡張・再整備							
③道の駅案内標識の設置							
(4) 地域内道路の見直し							
①横堀駅方面からのアクセス性向上							
②市道上谷地・古戸線の見直し							
③「小町の郷公園」駐車場への経路確保							
(5) 防災機能強化							
①秋田県地域防災計画への位置づけ							
②災害時における既存施設の二次利用							
③防災施設の整備・拡充							

※予算や進捗状況により、目標年度は変更になる場合があります。